



千葉大学教育学部養護教諭養成課程の 学生が道徳の授業で講師に! 2017/11/6



11月6日(月)の7限目に1学年は、「道徳を学ぶ時間」を実施しました。

今回のこの時間は、千葉大学教育学部養護教諭養成課程教授岡田加奈子氏の要請を受け、同課程の学生と同大学の学生たちの指導助言者でもある本校進藤浩子養護教諭をはじめとする近隣の小・中学校の養護教諭が講師となり、1学年の各クラスにおいて同時展開で、ケースメソッド教育を用いた道徳の授業を展開しました。ケースメソッド教育とは、参加者が判断や対処を求められるケースを教材に討論しながら当事者の立場に立ち、自分ならどのように行動するべきかをより適切に判断できるようになることを目的とした参加型、問題発見・解決型の学習方法です。

授業では、ケースを「期末テスト明けの部活動」と設定して、学習テーマを①自律的に学校生活を送る大切さを学ぶ、②周囲の人の気持ちを考えて行動することの大切さを学ぶ、③部活動とはどのような活動なのかを考える機会を持つという3点にしました。講師の発問にたいして生徒たちは、グループディスカッションを行い積極的に自分たちの意見を出し合いました。



千葉大学生による
授業時の様子(1)



グループで自分の意見を紙に
書きだし、ディスカッション
する生徒たち



千葉大学生による
授業時の様子(2)



本校進藤養護教諭による
授業時の様子

千葉テレビ実況アナウンサー ラグビー部を取材 2017/11/8

11月8日(水)の放課後、ラグビー部監督の山口教諭が千葉テレビスポーツ中継実況アナウンサーの西達彦氏の訪問を受けました。今週末12日(日)にせまった全国高校ラグビーフットボール千葉県大会決勝トーナメント準決勝戦のテレビ放映に先立ち、本校の情報を取材に来たようです。試合の様子は、12日(日)18時から千葉テレビにて中継録画で放映予定です。



取材を受ける山口教諭(右)



大会に向け練習する部員たち

宮の杜公園清掃活動に 生徒会役員・サッカー部1年生が参加! 2017/11/12

11月12日(日)の午前9時から行われた宮の杜自治会主催の宮の杜公園清掃活動に生徒会役員とサッカー部の1年生がボランティアで参加しました。

生徒たちは、学校と隣接している同自治会内の日頃通学路等で使用している歩道等にたまっている落ち葉を掃き集め回収したり、ゴミ拾い等を地域住民と共に行いました。



歩道の落ち葉を掃き集める
生徒会の生徒と顧問



ゴミ拾いをする
サッカー部員